別記様式第1号

　　年　　月　　日

美瑛町長　様

美瑛町結婚新生活支援事業補助金交付申請書

美瑛町結婚新生活支援事業補助金交付要綱第5条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1　申請者 | 氏名 | 夫）　　　　　　　　　　　 | 妻）　　　　　　　　　　　 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 2　生年月日 | 夫）　　　年　　　月　　　日 | 妻）　　　年　　　月　　　日 |
| 3　婚姻日 | 年　　　 月　 　　日 |
| 4　所得　※貸与型奨学金を返済した場合はその金額を控除した金額※申請時現在、無職である場合は0円 | （夫）　　　　　 円（妻）　 　　　　円（合計）　 　　　　円 |
| 5　費用内訳 | 住居費（取得） | 契約締結年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 契約金額（A） | 円 |
| 住宅費（リフォーム） | 契約締結年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 契約金額（B） | 円 |
| 住居費（賃借） | 契約締結年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 家賃 | 円（家賃　　　　月額　　　　　　　円　－住宅手当　　月額　　　　　　　円）×家賃　　　　　　　　　　　　ヵ月　　 |
| 敷金 | 円 |
| 礼金 | 　　　　　　　　　　　円 |
| 共益費 | 　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 仲介手数料 | 　　　　　　　　　　　円 |
| 小計（C） | 　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 引越費用 | 夫 | 引越しを行った日 | 年　　　月　　　日 |
| 費用 | 円 |
| 妻 | 引越しを行った日 | 年　　　月　　　日 |
| 費用 | 円 |
| 小計（D） | 円 |
| 合計（D）（A+B+C+D） | 円 |
| 6　補助申請額　※（D）と30 万円を比較し、少ない額を記入※ 1,000 円未満の端数を切捨て | 円 |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 同意及び確認※該当する項目にはレ点を記入 | 申請者（夫） | □　私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、町が私の戸籍（婚姻届を含む。）、住民票、所得及び美瑛町が徴収する町民税、生活保護受給状況について本町の関係各課に照会することに同意します。□　私は、引き続き町内へ居住します。□　私は、過去に結婚に係る給付を受けていません（他自治体からのものも含む）。□　私は、町民税等の未納はありません。□　私は、反社会的勢力の構成員ではありません。 □　私は、勤務先からの住宅手当を控除して申請しております。□　私は、生活保護による住宅扶助その他公的制度による家賃補助を受けていません。氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（旧姓　　　　　） |
| 申請者（妻） | □　私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、町が私の戸籍（婚姻届を含む。）、住民票、所得及び美瑛町が徴収する町民税、生活保護受給状況について本市の関係各課に照会することに同意します。□　私は、引き続き町内へ居住します。□　私は、過去に結婚に係る給付を受けていません（他自治体からのものも含む）。　□　私は、町民税等の未納はありません。□　私は、反社会的勢力の構成員ではありません。□　私は、勤務先からの住宅手当を控除して申請しております。□　私は、生活保護による住宅扶助その他公的制度による家賃補助を受けていません。氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　（旧姓　　　　　）　　　　　　 |
| 添付書類 | □　婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本等の写し□　算定年の夫婦の双方の所得証明書□　離職している場合　離職票又はこれに代わるものの写し□　貸与型奨学金の返済をしている場合　奨学金返還証明書又は返済額がわかる書類の写し□　住宅取得費用支援事業を利用する場合　物件の売買契約書又は工事請負契約書及び領収書の写し□　住宅賃借費用支援事業を利用する場合　物件の賃貸借契約書□　住宅賃借費用支援事業を利用する場合　住宅手当支給証明書（様式第2号）又は給与明細□　引越費用支援事業を利用する場合　引越しに係る領収書の写し□　その他、町長が必要と認める書類 |

 |